



2022年10月7日

各 位

会社名 シリコンスタジオ株式会社
代表者名 代表取締役社長 梶谷 眞一郎
(コード: 3907、東証グロース)
問合せ先 コーポレートサービス本部長 佐々木 雄一
(TEL. 03-5488-7070)

特別損失の計上および業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

当社は、2022年11月期第3四半期連結会計期間（2022年6月1日から2022年8月31日）において、下記のとおり特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。また、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年1月14日付で開示した2022年11月期（2021年12月1日～2022年11月30日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失計上の内容

当社の連結子会社において開発した市場販売目的であるソフトウェア資産について回収可能性を検討し、将来の収益見込み等を勘案した結果、ソフトウェア評価損48百万円を特別損失として計上いたしました。

2. 2022年11月期 連結業績予想の修正（2021年12月1日～2022年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	4,095	100	100	60	21.02
今回修正予想（B）	4,400	320	345	200	69.35
増減額（B-A）	305	220	245	140	-
増減率（%）	7.4	220.0	245.0	233.3	-
（ご参考）前期実績 （2021年11月期）	3,986	△96	△71	△101	△35.48

3. 修正の理由

（1）売上高の修正について

開発推進・支援事業の売上高は、受託開発の増加、及びミドルウェアライセンス販売において大型ライセンス契約の売上を一括計上したこと等により、前回発表予想時より265百万円増加し2,680百万円と予想しております。

人材事業の売上高は、有料職業紹介の成約件数の増加により、前回発表予想時より40百万円増加し1,720百万円と予想しております。

以上の結果、売上高は4,400百万円と予想しております。

(2) 利益面の修正について

開発推進・支援事業のセグメント利益は、売上高の予想修正に伴い前回発表予想時より200百万円増加し400百万円と予想しております。

人材事業のセグメント利益は、売上高の予想修正要因に加え、今期より注力しているミドル・ハイクラス人材向けサービスが利益率上昇に寄与したこと等により前回発表予想時より45百万円増加し415百万円と予想しております。

全社費用は、前回発表予想時より25百万円増加し495百万円と予想しております。

以上の結果、営業利益は320百万円、経常利益は345百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は200百万円と予想しております。

※ 上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であります。従いまして、実際の業績は様々な要因により、予想と異なる可能性があります。

以上